

Future Design × Community

シンポジウム

宇治の今と未来を地域からつくる

30年後の未来、宇治のまちはどうなっているのでしょうか。
変わっていくこと。変わらないこと。変わらないでいてほしいこと。

“30年後の未来人”になりきって、宇治の未来を考える。

それが、フューチャー・デザインです。

宇治の未来と子や孫のために、
そして何よりわたしたちのために、今、すべきことを一緒に考えていきましょう。

内容 講演「フューチャー・デザインで今と未来を考える」

講師 西條 辰義 氏
総合地球環境学研究所特任教授
高知工科大学 フューチャー・デザイン研究所所長



パネルディスカッション「宇治の今と未来を地域からつくる」

コーディネーター
森 正美 氏
京都文教大学 副学長



パネリスト
高橋 雅明 氏
岩手県矢巾町
企画財政課課長補佐



パネリスト
三浦 まなみ 氏
フューチャー・デザイン宇治
世話人



パネリスト
西條 辰義 氏

パネリスト
宇治市職員

日時 2020年11月3日（火・祝）13:30～16:00

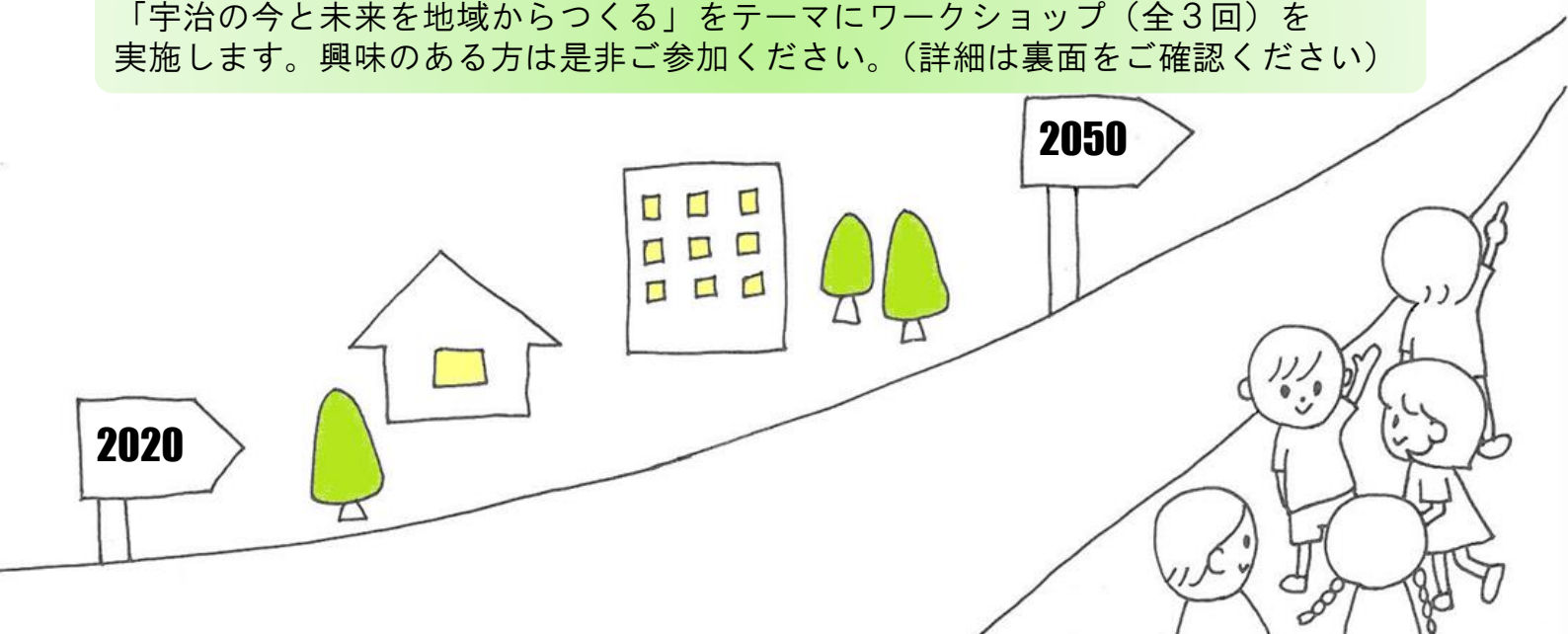
開催方法

オンラインによる開催（Zoom）

会場での開催：京都文教大学 弘誓館 G103 教室（定員 80 名）

※希望される方は裏面をご確認いただき、参加申込をお願いします。

「宇治の今と未来を地域からつくる」をテーマにワークショップ（全3回）を実施します。興味のある方は是非ご参加ください。（詳細は裏面をご確認ください）



お問い合わせ 宇治市役所 自治振興課 自治振興係

TEL：0774-22-3141(代表) Eメール：community@city.uji.kyoto.jp

京都文教大学 地域志向教育研究 ともいき研究 2020年度
「フューチャーデザインで描く持続可能な宇治の地域コミュニティのあり方」

宇治の今と未来を地域からつくるワークショップ（全3回）

わたしたちの描く未来はどんな未来でしょうか。

そこに向けて、今、何をすべきなのでしょう。

全3回で、現代の視点で描く未来と“30年後の未来人”になりきって描く未来それぞれの視点で、宇治のまちを考えます。

○方 法：オンライン（Zoom）による実施

※オンライン参加が難しい方は事前にご相談ください

○対 象：市内在住・在勤・在学で、下記のワークショップ（全3回）に参加が可能な方

○定 員：30名程度

【ワークショップ日程】

第1回：2020年11月21日（土）14：00～16：00

第2回：2020年12月13日（日）14：00～16：00

第3回：2021年1月16日（土）14：00～16：00

ワークショップ参加後に、調査研究にご協力を
頂ける方（アンケート調査の回答）には、御礼
としてQUOカード500円をお渡しします。



平成30年度地域コミュニティを考えるワークショップより



参加申込

参加を希望される方は、市ホームページまたはQRコードにアクセスし、必要事項をご入力の上、お申込みください。

（市ホームページ：ホーム＞組織で探す＞自治振興課＞地域コミュニティ）



シンポジウム

○締切：2020年10月28日（水）

○オンラインで参加される方：

事前申込をいただいたメールアドレスに、参加するためのURL等をお知らせします。

○会場へお越しの方：

新型コロナウイルス感染症対策のため、定員を限って開催しております。

事前申込をいただいたメールアドレスに参加の可否についてお知らせいたします。

ワークショップ

○締切：2020年11月13日（金）

事前申込をいただいたメールアドレスに、参加するためのURL等をお知らせします。

